大垣西濃信用金庫　情報セキュリティ基本方針

大垣西濃信用金庫（以下当金庫といいます）は金融機関としての責任を果たすため、当金庫が保有する情報資産を適切に保護・管理し、サービスを提供しています。想定しうる情報セキュリティ事故を未然に防止し、お客様に安全と安心を提供することは当金庫の社会的責任であります。当金庫の保有するすべての情報を適切に処理し、正当に保護され使用することにより地域社会とお客様の信頼に応えるとともに、物理的、人的および技術的なセキュリティ管理態勢を強化し維持していきます。あわせて、当金庫および役職員は、職務の遂行において使用する情報資産に関連する法令を遵守し、情報セキュリティに高い意識を持ち実践することで、情報資産に対して適切な安全対策を実施します。

当金庫は情報資産の安全対策に関する基本方針として、「情報資産保護に関する基本方針（セキュリティポリシー）」を定めるとともに、情報資産の適切な保護対策を実施するために情報セキュリティマネジメントシステム（ＩＳＭＳ）を構築し維持します。

平成２８年1月１２日

大垣西濃信用金庫

理事長　　栗田　順公

ＩＳＯ２７００１認証取得

（旧）大垣信用金庫、及び連結対象子会社等は、２００９年（平成２１年）１１月１２日、情報マネジメントシステム（ＩＳＭＳ）の国際規格「ＩＳＯ２７００１」の認証を取得しました。

当金庫はかねてより、保有するすべての情報を適切に処理し、正当に保護され利用することにより地域社会とお客様の信頼に応え、人的、物理的および技術的なセキュリティ管理態勢を強化し維持してまいりました。

今後も情報資産の適切な保護対策を実施するために、ＩＳＭＳを構築、維持し、当金庫の社会的責任である安全と安心をお客様に提供してまいります。

１．適用規格	ISO/IEC２７００１：２０１３/JIS Q２７００１：２０１４
２．認証登録番号	Ｉ２３３
３．登録範囲	信用金庫業務を中心に、事務処理代行業務、リース業などのサービス
４．適用範囲	（旧）大垣信用金庫、本部・全営業店 だいしんビジネスサービス株式会社 だいしんリース株式会社
５．審査登録機関	日本検査キューエイ株式会社